編集長インタビュー

ハイパー社長に訊く「わたしのBUSINESS&DREAM」

聞き手：本誌編集長　中内富雄

「人がしたことない、をへらす」をビジョンにワクワク、ドキドキできるサービスを提供する

2007年、日本初の“お試しサイト”としてスタートした「トライフィールコレクション（トラコレ）」。ユーザーは気になる店舗のサービスを平均70%オフの低価格で体験でき、店舗側はモニタリングを通じ顧客満足度の向上を図れるというメリットもあって、急成長を遂げているメディアだ。「トラコレ」をはじめ、画期的なサービスを次々と展開する株式会社シンクスマイルの社長・新子明希氏に話を訊いた。

株式会社シンクスマイル
代表取締役

新子明希

Haruki Atarashi

http://5smile.com

人生最大のピンチで得た、営業スタンスの極意

新子社長が起業を決意されたきっかけを教えてください。

高校時代、17歳でアメリカ一周の旅をしていた時に、旅先で出会った人が「経営者は幸せの専門家だよ」と教えてくれたんです。アメリカでは、いわゆる成功者に対して嫉妬やひがみではなく尊敬の念を抱く風潮が強く、経営者に対しても「より多くの人を幸せにしてくれる仕事」という意識があります。この言葉に大いに感化されて起業を意識し始めました。

高校を卒業してすぐにアメリカに渡って起業するつもりだったのですが、姉に「日本で通用しないからアメリカに逃げるの？」と言われてしまいました。それならしばらく日本で頑張ってみようと、専門学校でコンピュータの知識を学んだ後、19歳で個人事業主として教育系の教材を販売する営業の仕事を始めたんです。

結局、このビジネスは人間関係のゴタゴタもあってうまくいかなかったのですが、若くして個人事業主になったことで、何かあったときに言い逃れをせず、全ての責任を一身に背負うことの厳しさを学ぶことができました。大変ながらも、非常に良い経験になりましたね。

その後、25歳で会社を設立されました。